

新着本
情報

公民館図書室 今月のおすすめ



「顔」の進化
馬場 悠男 / 著
講談社



令和元年のテロリズム
徳田 賢二 / 編
筑摩書房



ブレイクニュース
薬丸 岳 / 著
集英社



「テレビは見ない」
というけれど
青弓社編集部編
青弓社



その落とし物は誰かの
形見かもしれない
せきしろ / 著
集英社



社会を変えた50人の
女性アーティストたち
レイチェル・イグノトフスキー / 著
創元社



二平方メートルの世界で
前田 海音 / 文
小学館



干す
西村 豊 / 文・写真
光村推古書院



児童文学の中の家
深井 せつ子 / 著
エクスナレッジ

大桑村公民館図書室（村民体育館 横）

開室時間 平日 9時～17時/18時～20時 休日 9時～17時

※ 18時以降に図書室を利用される場合、体育館窓口へお申し出ください。



生涯学習情報「まなびましよう」は大桑村のホームページにカラーで掲載しています。
掲載内容に関するお問合せは 大桑村教育委員会生涯学習係 0264-55-1020

8月

令和3年度 生涯学習情報

まなび ましよう

5号

令和3年8月12日発行

大桑村教育委員会・大桑村公民館

村民体育館の利用について

村民体育館は新型コロナワクチン接種会場となるため、下記期間中は利用できません。ご理解ご協力をお願いします。

日程

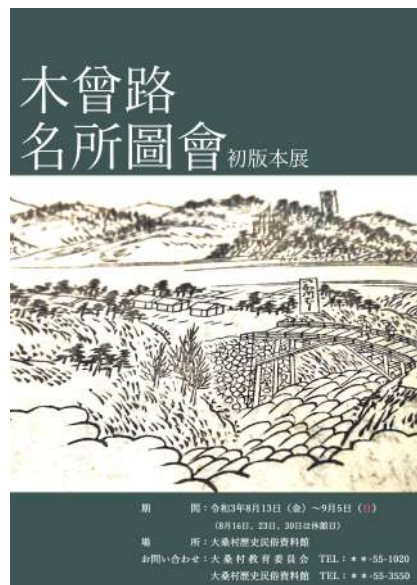
8月 14日(土)、15日(日)、
21日(土)、22日(日)、28日(土)

大桑村歴史民俗資料館のイベント

『木曾路名所図会初版本展』

期間 8月13日（金）
～ 9月5日（日）
※月曜休館

時間 9時～16時30分



須原出身・古瀬寿雄さん寄贈の『木曾路名所図会』初版本を、翻訳文や風景図画とあわせて展示します。

『木曾西古道写真展 及び講演会』

写真展

期間 9月11日（土）～19日（日）
時間 9時～16時30分
※月曜休館

講演会

※要予約となります

日時 9月18日（土）
13時30分～15時

講師 柳川 浩司 先生
（木祖村文化財保護審議会長）



お知らせ

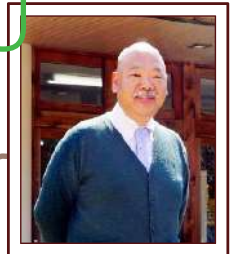
大桑村スポーツ公園 駐車場のトイレが リニューアル！

1月より改築してきた、駐車場トイレの工事が完了しました。工事期間中、ご不便をおかけしました。



図書館準備室便り

図書館長 平中和司



『はなをくんくん』という絵本があります。春になった喜びを、モノクロームの画面の中、鮮やかな黄色で描かれた一輪の花で象徴した素敵な絵本です。



この絵本は、来る日も来る日も死ぬことばかりを考えていた一人の少女の命を救っています。ふとこの絵本を手に取り、最後の春を喜ぶ動物たちに出会った少女は、「凍える真冬のような私の心にもいつかきっと、花の咲くときが来るんだ。」と人間らしい感情を取り戻したというのです。※

実は、私も一冊の本に助けられた経験があります。

小学校5年生の夏、私は扁桃腺の手術をすることになりました。入院期間はその長くはなかったと思うのですが、初めての手術や入院に不安を感じていました。

その頃、たまたま子供雑誌で「太陽はあと何十億年かで終焉を迎える」などという記事を読んだものですから、地球終末の恐怖で夜も眠れなくなっていました。

今から考えるとずいぶんとばかばかしいことを心配していたものですが、いわゆる、思春期の憂鬱というのでしょうか。初めての入院による不安とあいまって精神不安定となっていたのかもしれません。

そんな時、友達が貸してくれたのが赤塚不二夫の『天才バカボン』でした。ご存知、バカボンのパパが破天荒な行動で周囲の人々の度肝を抜くギャグ漫画です。

「こんなばかばかしい世界があってもいいんだ！」そう思うと、一気に気持ちが楽になりました。それ以来、『天才バカボン』は私にとってのバイブル。

『はなをくんくん』に比べると随分と下世話ですが、本の価値は読む人によって決められるもの。『天才バカボン』も人の命を救うのだ、というお話でした。「これでいいのだ！」



※ 出典元：『本という奇跡「心にのこる私の一冊」より』NHK-BS「週刊ブックレビュー」編 1996